

# 医療機関における電波利用推進セミナー

## － 無線LANを例に －

スマートフォンや無線LANに代表されるように、電波の利用は今や生活に不可欠なものとなっています。また、電波を利用することで、業務の効率化や高度化にもつながります。

一方で、医療機関においては、電波利用に際して適切な電波管理ができていないと、人命に関わる重大な事故につながる可能性もあります。

今回は、無線LANを例に、医療機関での電波管理の必要性や電波利用において考慮すべきことについて理解を深めていただくためのセミナーを開催します。

**主催**

総務省東海総合通信局  
東海地域の医療機関における電波利用連絡推進協議会

**日時**

平成30年7月21日(土) 14:00～16:30

**場所**

日本会議室プライムセントラルタワー名古屋駅前店  
第3+4+5会議室 (名古屋市西区名駅2-27-8 名古屋プライムセントラルタワー13階)

**参加費**

無料

**定員**

200名 (定員になり次第締め切り)

**申込**

メール: 件名に「セミナー申込(名古屋)」、本文に氏名、所属、  
連絡先を記入の上、次のアドレスに送信

[iryodempakankyo@reea.or.jp](mailto:iryodempakankyo@reea.or.jp)

FAX: 裏面の申込用紙に必要事項を記入の上、次の番号に送信  
**044-951-0201**

※申込受付は(一財)  
電波技術協会が  
行います

**プログラム**

**演題: 医療機関における安心・安全な電波利用の推進に向けた取組について**

講師: 東海総合通信局電波監理部長 浅見 一浩 (あざみ かずひろ)

**演題: 医療機関における無線LANの利用拡大について - 医療機関での無線利用時の留意点 -**

講師: エヌ・ティ・ティ・プロトバントプラットフォーム(株)ネットワークサービス事業本部電波・品質管理室長  
吉田 英邦 (よしだ ひでくに) 氏

**演題: 病院における無線LAN等の使用について**

講師: 学校法人藤田保健衛生大学附属病院医療情報システム部長  
柳谷 良介 (やなぎや りょうすけ) 氏

**その他**

本セミナーは、**次の認定制度の更新のためのポイント/点数の付与対象**となっています。

- ・MDIC(医療機器情報コミュニケータ)認定制度
- ・認定ホスピタルエンジニア
- ・臨床ME専門認定士制度

【お問合せ先】

総務省東海総合通信局電波監理部電波利用環境課

電話: 052-971-9196

# 「医療機関における電波利用推進セミナー」

—無線LANの活用を例に—

## 参加申込書

**(一財)電波技術協会あて**

**FAX送信先:044-951-0201**

<b>氏名(ふりがな)</b>	
<b>所 属</b> (団体名・法人名)	
<b>メールアドレス</b>	
<b>電話</b>	
<b>FAX番号</b>	
<b>講師への質問等</b>	(講師への質問等があれば記入ください。なお、すべての質問に回答できない場合がありますのでご了承ください。)

※電子メールで申し込みされる場合は、メールの件名に「セミナー申込(名古屋)」と記入の上、上記事項をメール本文に記入し、[iryu-denpakankyo@reea.or.jp](mailto:iryu-denpakankyo@reea.or.jp)あてに送信してください。

※同じ組織で複数人申し込みをされる場合には、氏名欄には参加者全員のお名前を、所属とメールアドレス等の連絡先は代表者の方のみ、記入してください。

※申し込み時に個人情報は、本セミナーの参加者確認のみに使用いたします。また、個人情報保護の規定に従って適正に管理いたします。